

# 決算説明資料

- 2016年3月期業績総括
- 2017年3月期業績見通し
- PIMの今後の事業展開
- 新工場投資概要



Listed Company 4241

2016年5月  
株式会社アテクト

# 2016年3月期業績総括



*Listed Company 4241*

# 業績の要約

atect

(百万円)

		2015年3月期 実績	2016年3月期 実績	前年度比 (%)
売上高		2,361	2,473	104.7%
営業利益		206 (8.7%)	235 (9.5%)	113.9%
経常利益		249	140	56.3%
純利益		125	75	60.2%
期末為替 レート	WON	0.1084円	0.0982円	90.6%
	NTD	3.851円	3.498円	90.8%

売上高: 4.7%増収・営業利益: 13.9%増益・営業利益率: 9.5%

※期末レートが著しく円高、ウォン安・台湾ドル安に振れたことで、外貨建資産の換算に伴う未実現為替評価損等68百万円を計上致しました。

## 1. 売上高:グループ連結売上高は4.7%の増収

売上高の公表値未達は半導体資材事業における中国経済失速・円高進行による売上減が主要因であり、半導体資材事業単独では107.8% (計画値123.5%) の増収にとどまった

## 2. 営業利益:連結営業利益率9.5%、5期連続の高水準

全セグメントにおいて増収増益、PIM事業においては過去最高値(営業利益率33.3%)を更新

## 3. 経常利益・当社株主に帰属する当期純利益

- ・円高による外貨建資産及び売掛債権評価減△68百万円を計上
- ・法人税減税による一部繰延税金資産の見直しが発生

## 4. 経営資源の増強

- ・PIM事業を中心とした新規設備、大幅な人員増強を実施
- ・研究開発費37.4%増(前年比)
- ・減価償却費215百万円(前年比15.3%増)

# セグメント別業績

全セグメントにおいて増収増益

(百万円)

		2015年3月期 実績	2016年3月期 実績	前年度比 (%)
PIM	売上高	102	125	122.2%
	営業利益	30	41	137.3%
半導体資材	売上高	736	794	107.8%
	営業利益	75	77	102.1%
衛生検査器材	売上高	1,541	1,577	102.3%
	営業利益	101	116	115.6%

半導体資材事業は円高進行、中国経済の失速等の悪影響がありましたがプラス成長となりました。衛生検査器材事業は過去最高の売上高、PIM事業においては過去最高の売上高・営業利益となりました。

## ●PIM事業

- 大手カメラメーカー用部品、3社へ採用決定、製品販売が大きく伸長
- 大手ベアリングメーカー数社と顧客別専用サイズの試作金型4件受注
- 自動車用ターボローター周辺パーツの高温化対応⇒ステンレスからニッケル基超合金への材質変更、試作金型3件受注
- 新素材ターボローター、共同開発契約締結⇒耐熱強度向上と軽量化
- 2016年3月6日TS16949 LOC(適合書簡紙)受領
- 当社のターゲットとする市場で将来競合する可能性がある顧客への材料販売抑制

## ●半導体資材事業

- 中国経済失速・円高進行による売上減
- 当社スペーサーテープを2倍使用する4Kテレビ市場伸長の鈍化

## ●衛生検査器材事業

- PS材価格大幅下落と新生産ラインの償却費減⇒シャーレ原価、1億円減
- 培地製造の生産変革活動により収益力No.1製品へ⇒総利益率60.7%

# 2017年3月期業績見通し (48期事業計画)



*Listed Company 4241*

# 2017年3月期業績見通し

(百万円)

	2016年3月期 実績	2017年3月期 見通し	前年度比 (%)
売上高	2,473	2,650	107.1%
営業利益	235 (9.5%)	270 (10.2%)	114.6%
経常利益	140	220	156.8%
当期純利益	75	120	158.1%

売上高176百万円(7.1%)の増収、営業利益34百万円(14.6%)の増益



# 2017年3月期業績見通し(セグメント別)

(百万円)

		2016年3月期 実績	2017年3月期 見通し	前年度比 (%)
PIM	売上高	125	220	175.8%
	営業利益	41	55	131.8%
半導体資材	売上高	794	800	100.7%
	営業利益	77	80	103.8%
衛生検査器材	売上高	1,577	1,630	103.3%
	営業利益	116	135	115.7%

2期連続で全セグメント増収増益を目指します

## ● PIM事業

- 大手ベアリングメーカーに対しセラミックスボールの最終承認の加速
- 自動車用ターボ関連部品正式採用に向けた試作品の承認
- 光学機器製品等PIM工法が解決する高付加価値製品の更なる拡販

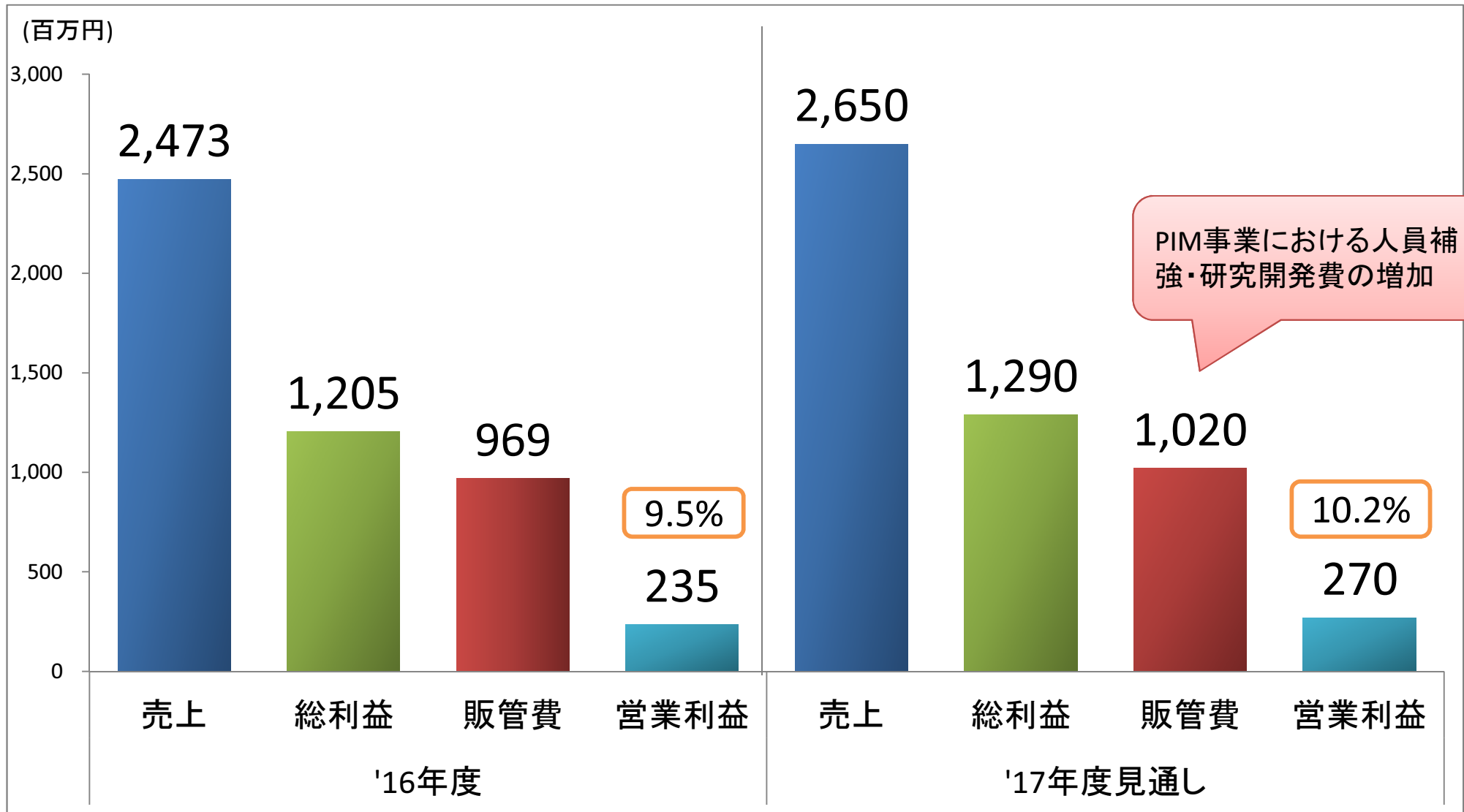
## ● 半導体資材事業

- 4K対応高品質スペーサーテープⅡ投入による売上向上
- 為替変動リスクに伴う日本・韓国でのフレキシブル生産体制確立
- 携帯電話、ICカード用チップへの使用拡大による売上増
- ポリチオフェンを使用したスペーサーテープの拡販

## ● 衛生検査器材事業

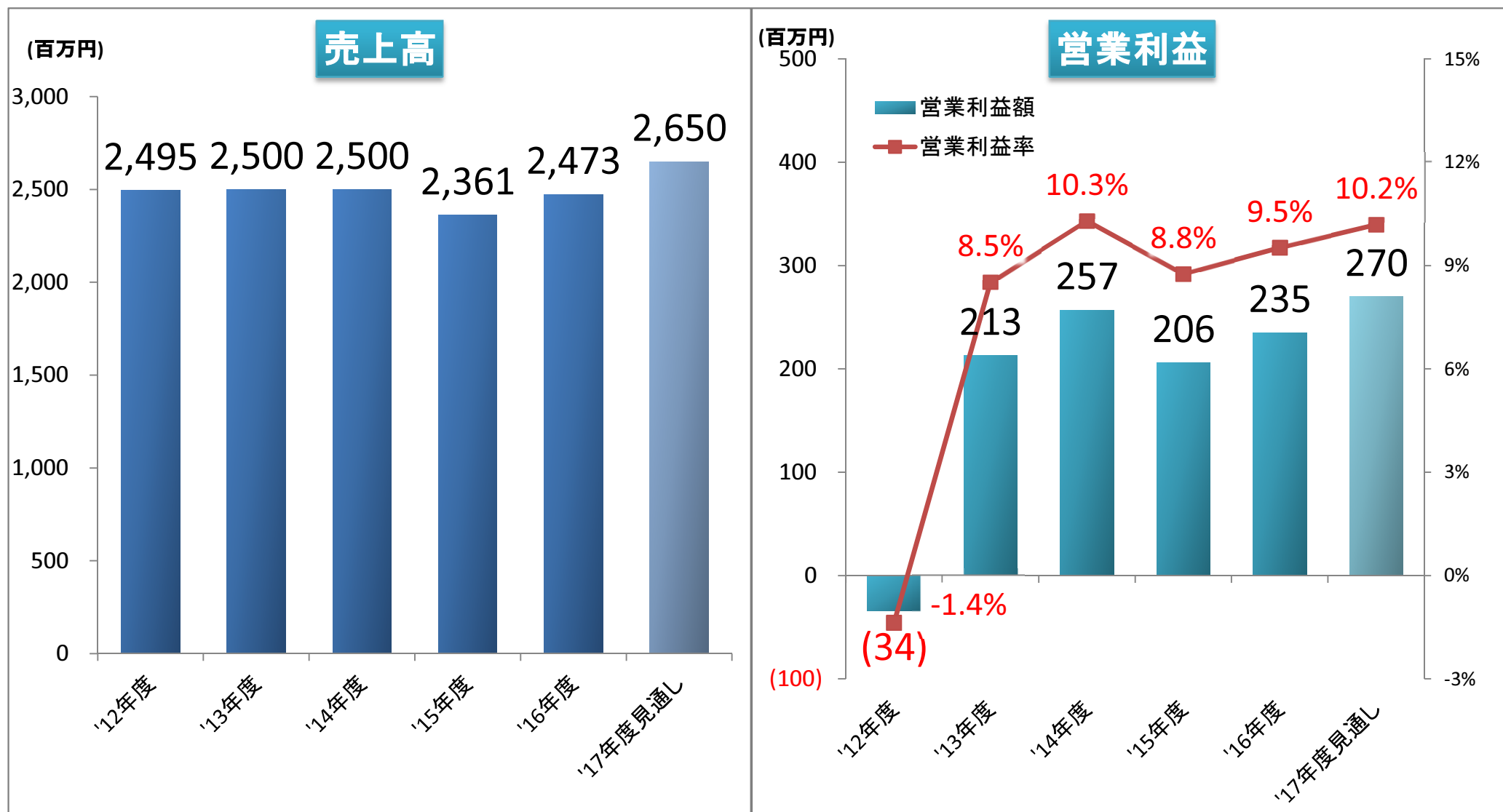
- 新型シャーレ・培地新商品の積極的な開発・投入による売上増
- データベースに連動したテレマーケティングの最適化による売上増

# 2016年度vs2017年度【連結】



販管費の増加を内包した上で営業利益率10%以上を目指します

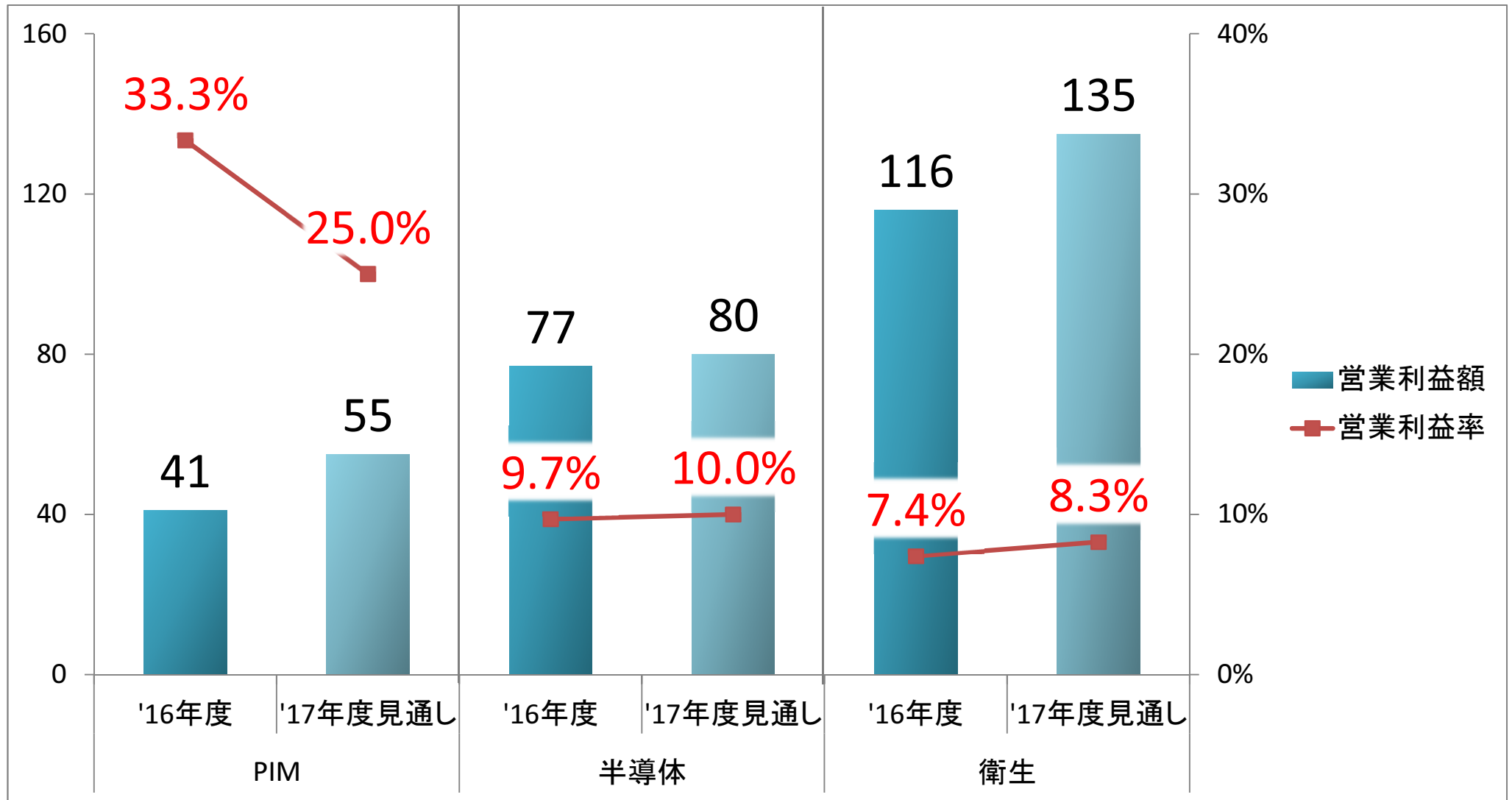
# 売上高・営業利益推移及び2017年度3月期見通し



売上高: 2,650百万円、営業利益: 270百万円・営業利益率10.2%  
5期連続の高収益を目指します

# 2016年度vs2017年度営業利益【セグメント別】

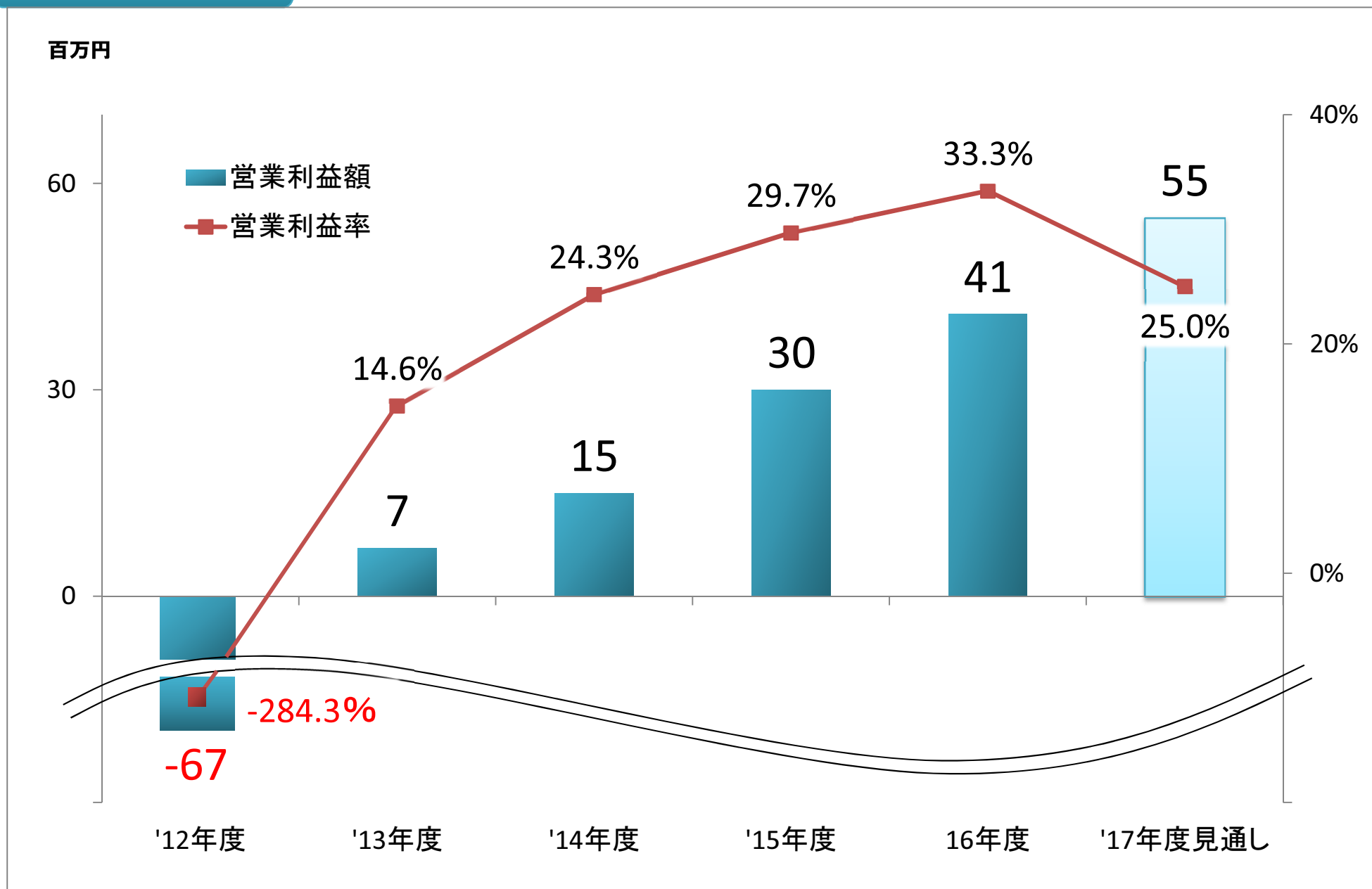
(百万円)



PIM事業の高収益体制を維持し、既存事業においても増益を目指します

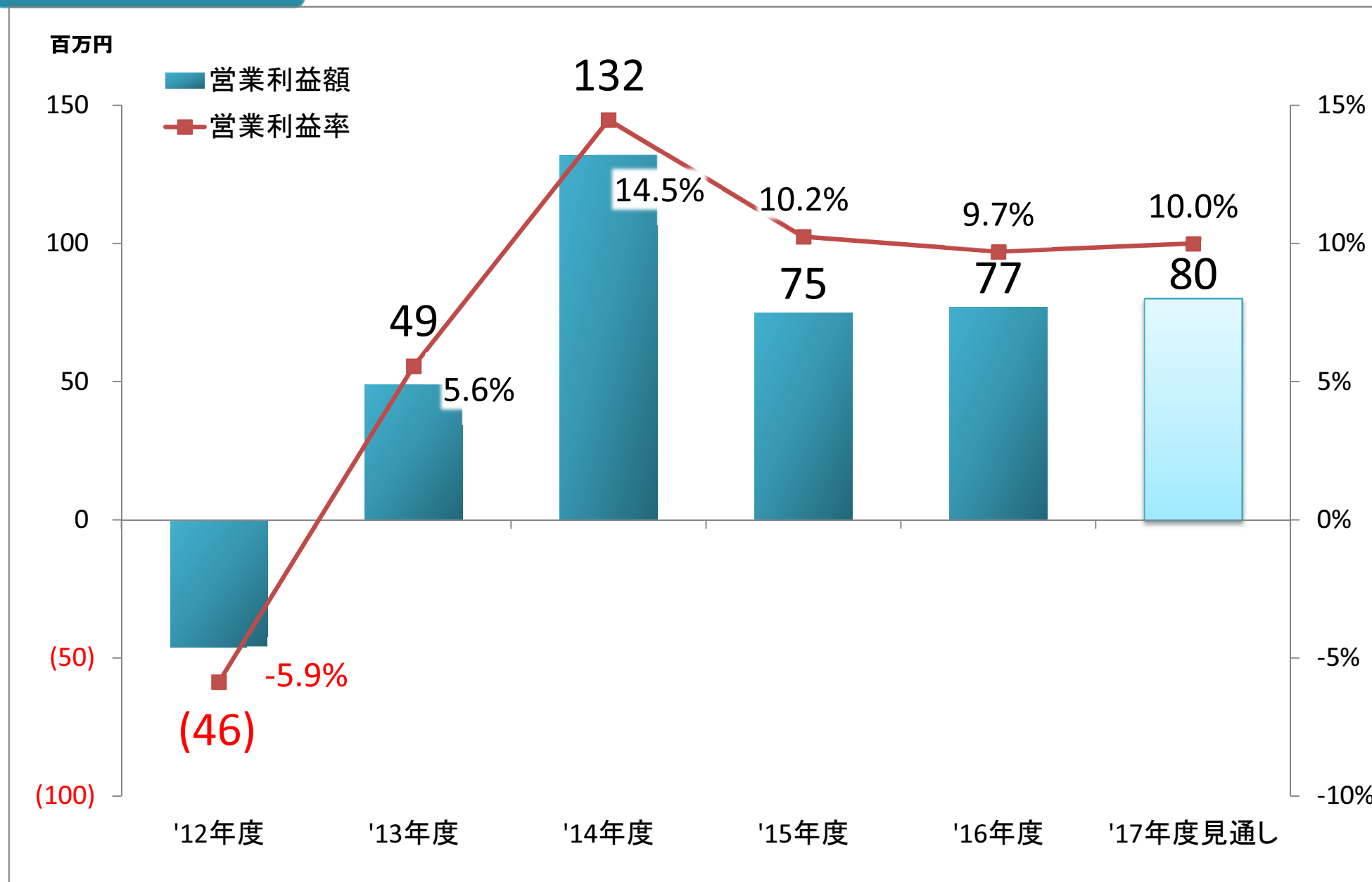
# 【セグメント別】営業利益推移及び見通し

## PIM事業



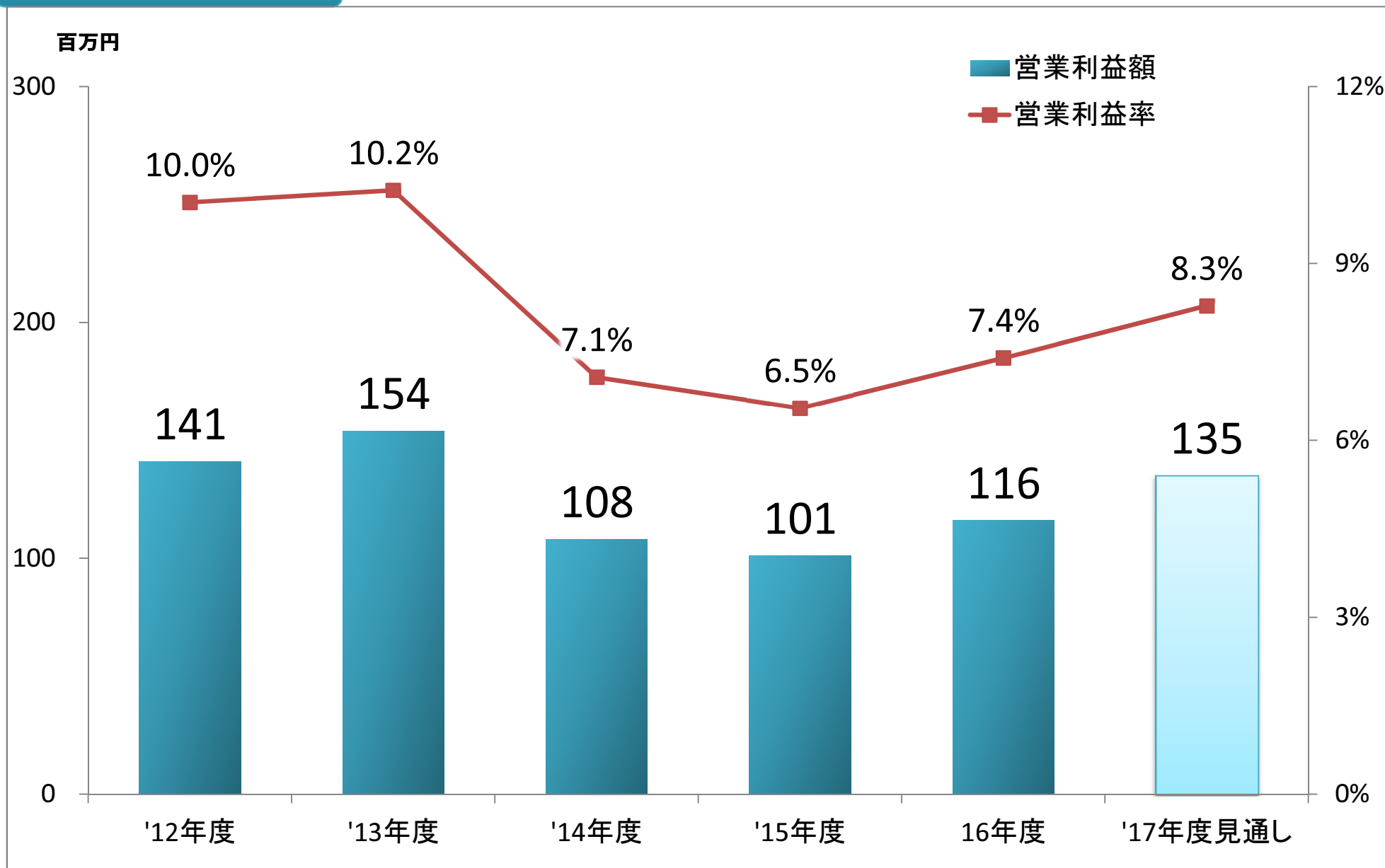
# 【セグメント別】営業利益推移及び見通し

## 半導体資材事業



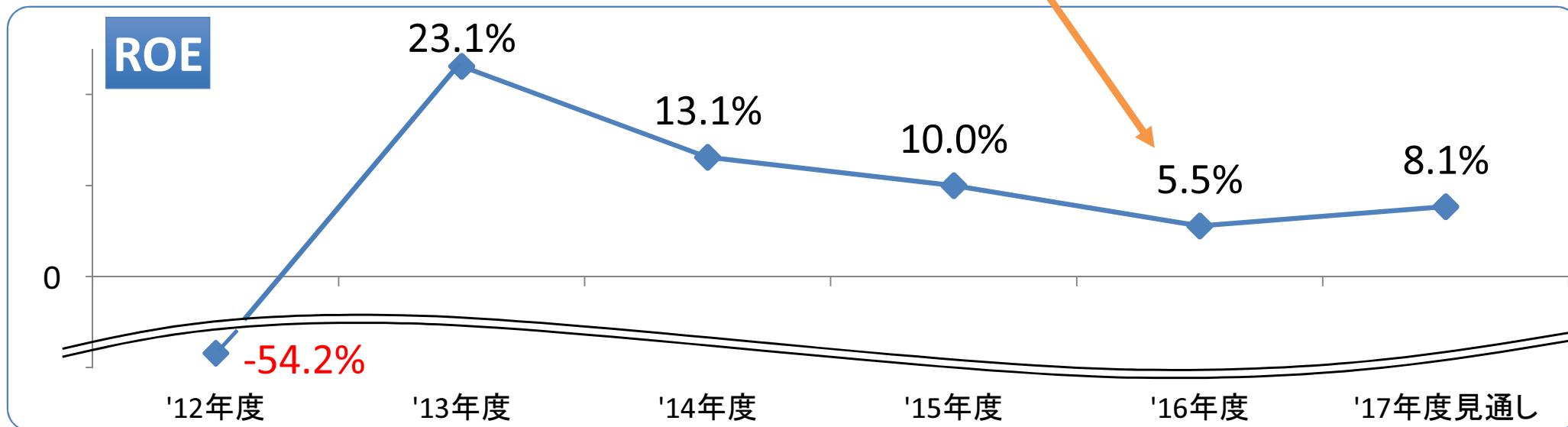
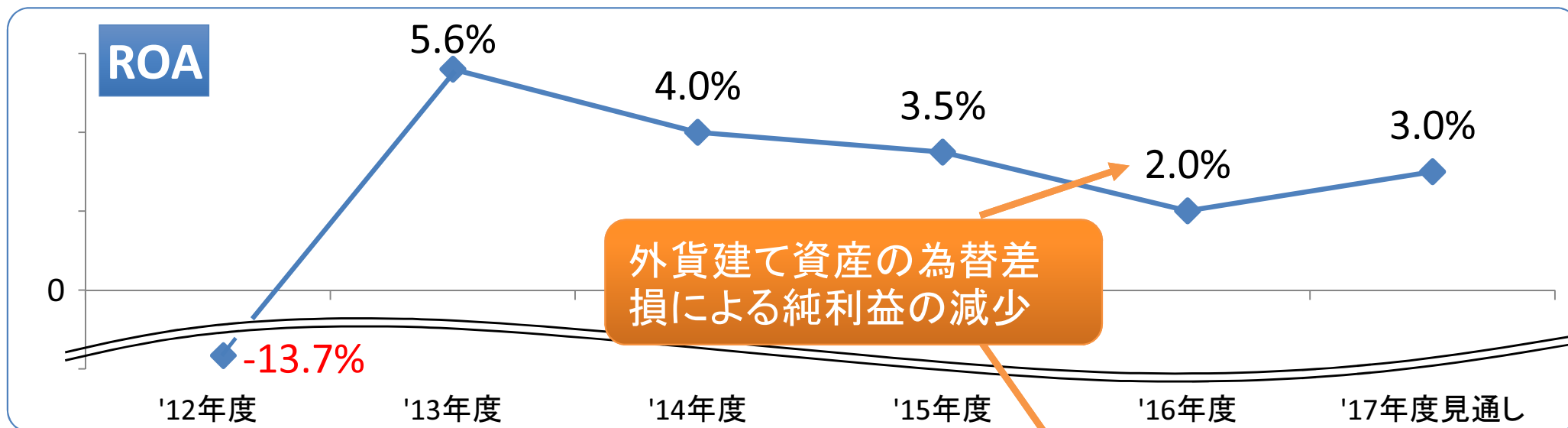
# 【セグメント別】営業利益推移及び見通し

## 衛生検査器材事業



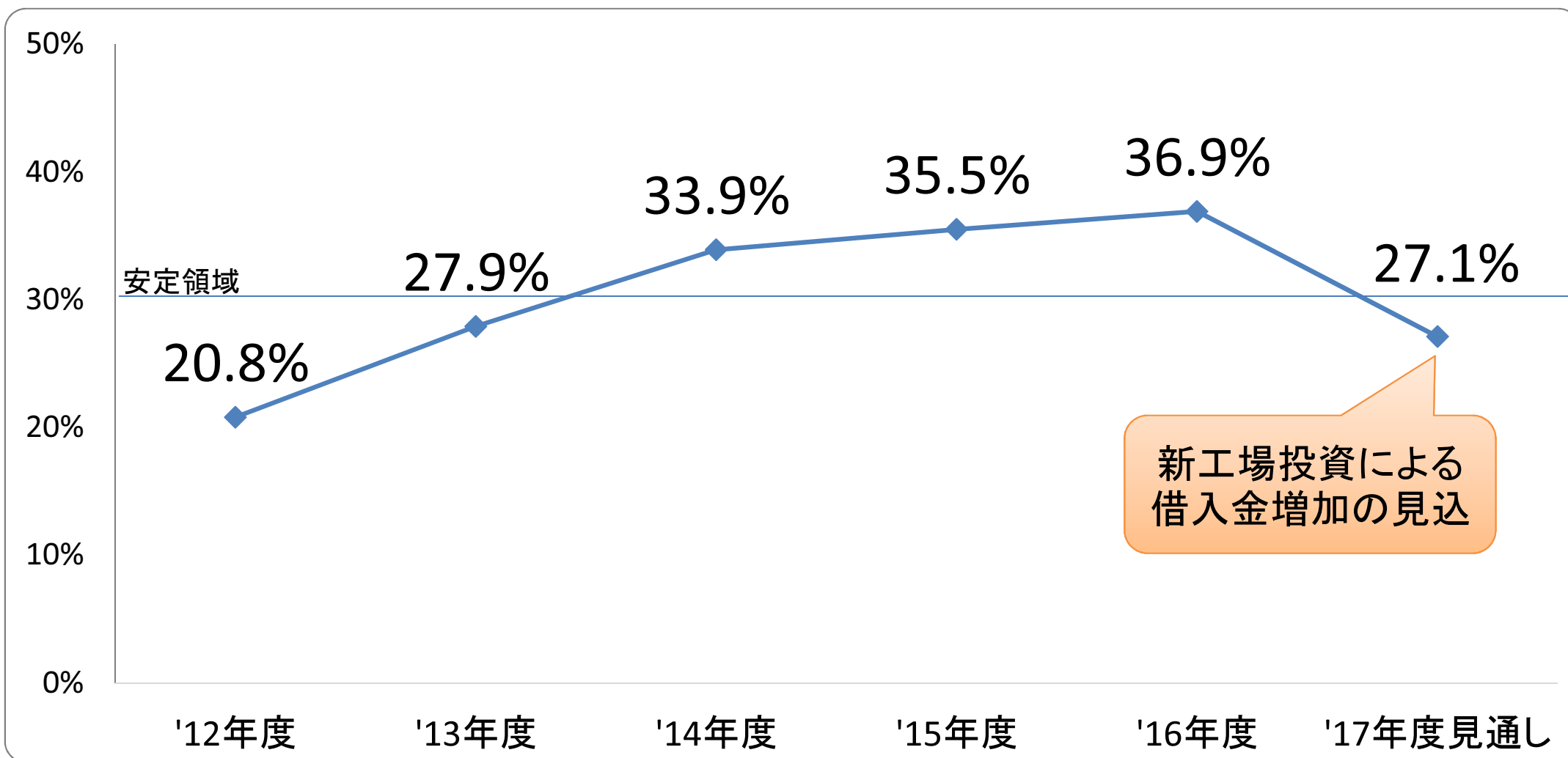


# ROA・ROE推移及び見通し



『ROE経営』をスローガンに15%以上を目指します

# 自己資本比率推移及び見通し



新工場の早期立上により自己資本比率50%を目指します

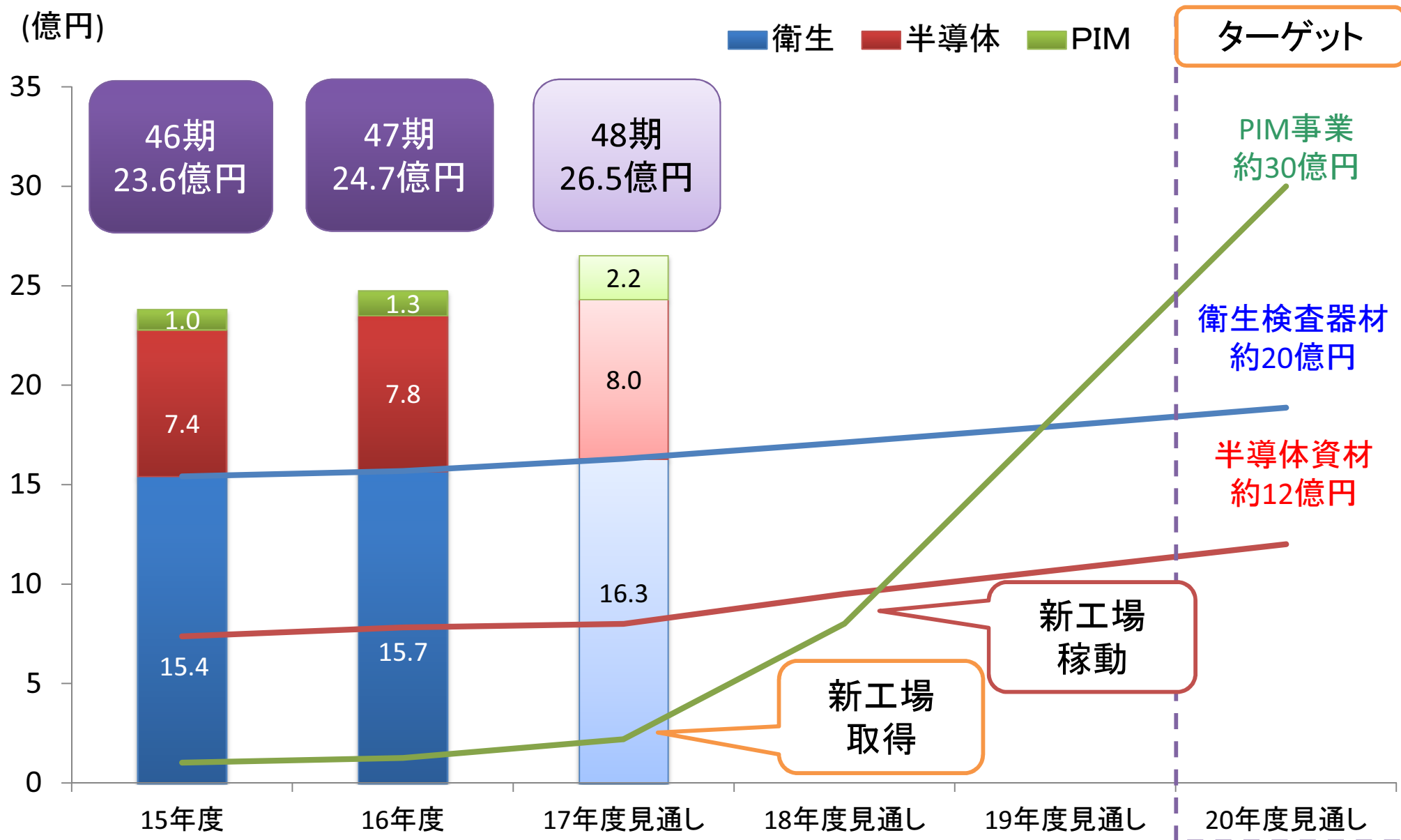
# PIMの今後の事業展開

## ～今後の取り組みと売上ターゲット～



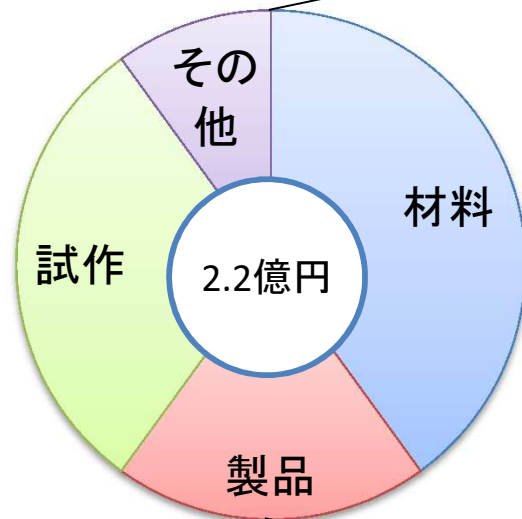
*Listed Company 4241*

# 拡大成長戦略(各セグメント別売上拡大イメージ)

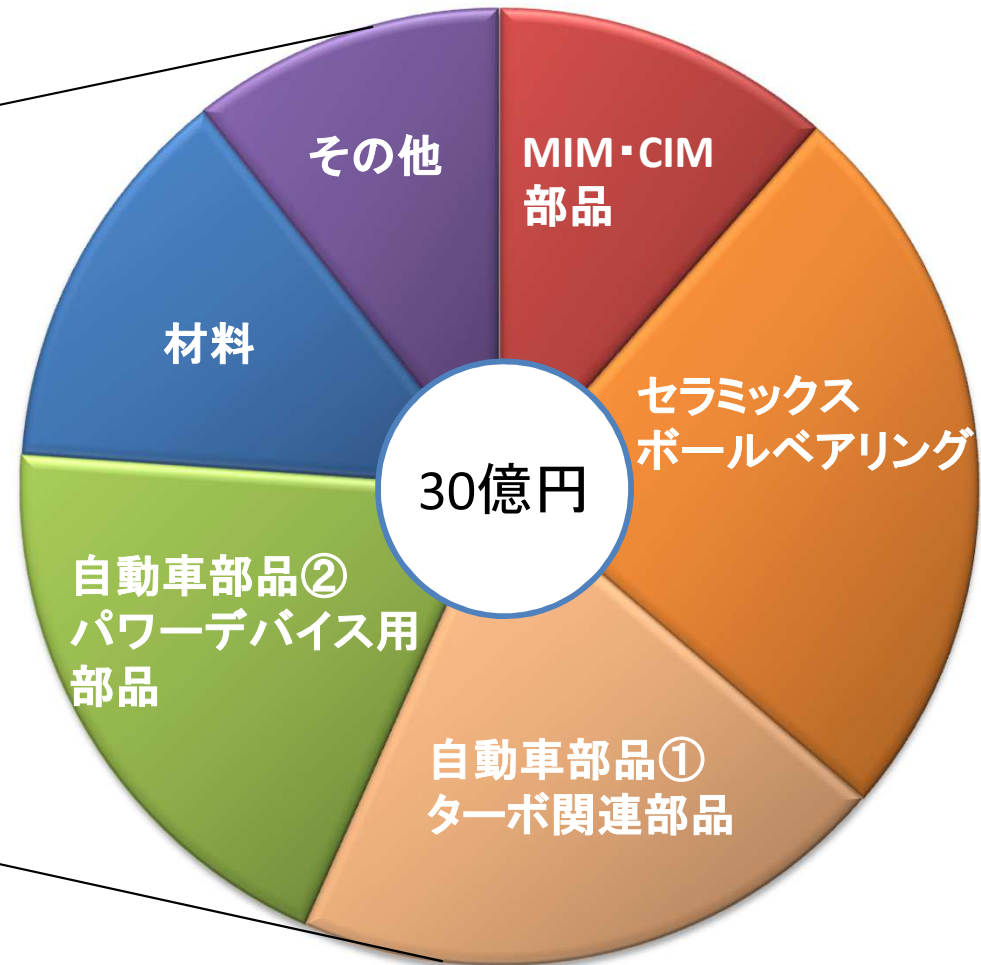


# PIM事業拡大イメージ

2017年3月期見込



2020年目標

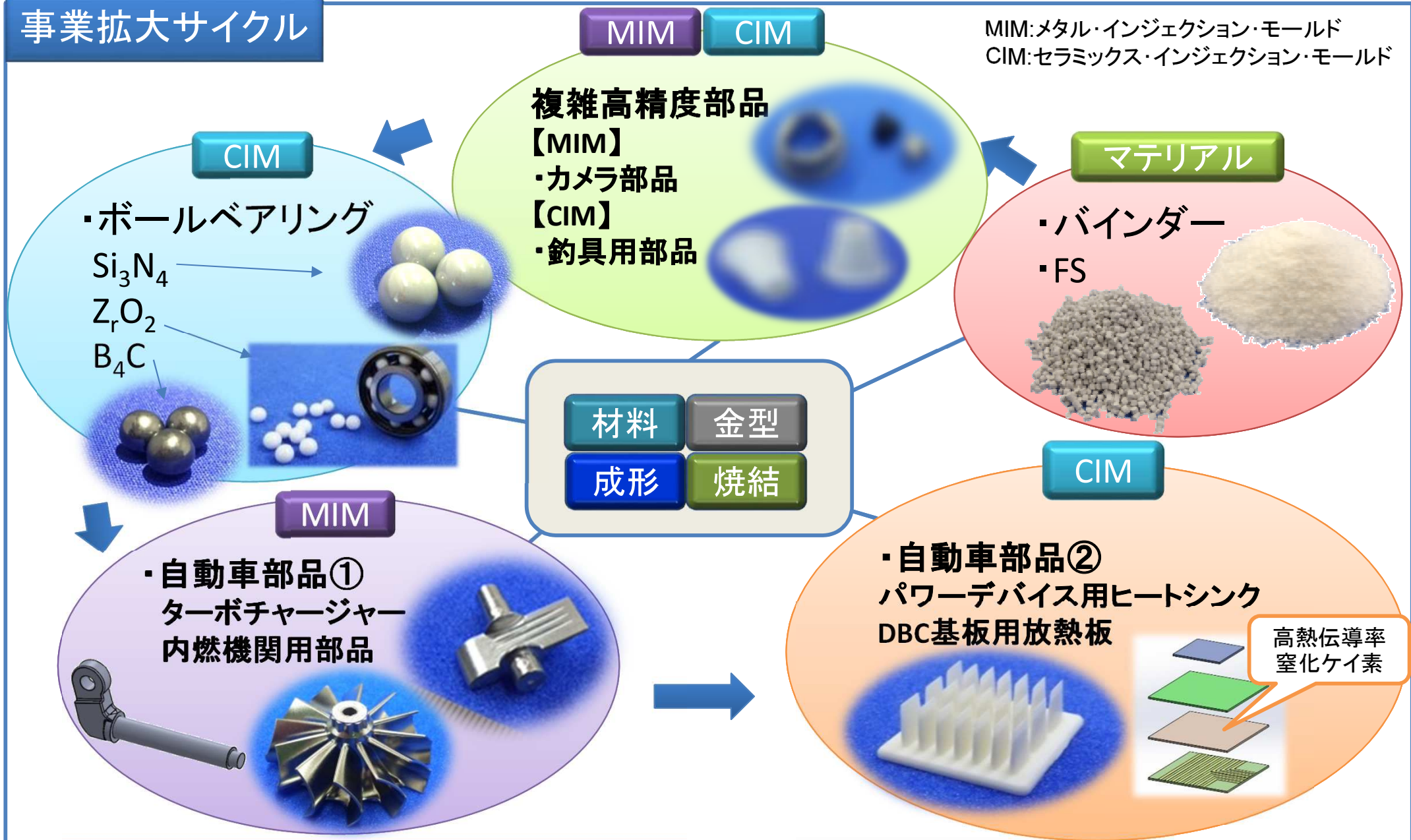


PIM事業を中心に拡大・成長に努めて参ります！

# アテクトは世界唯一の総合PIMメーカー

材料開発・金型製造・成形・脱脂焼結の一貫生産

## 事業拡大サイクル



# PIM事業で今後、特に注力すべき 3大アイテム

1. セラミックスボールベアリング
2. ターボチャージャー関連部品
3. 自動車向けパワーデバイス(DBC基板)用放熱板

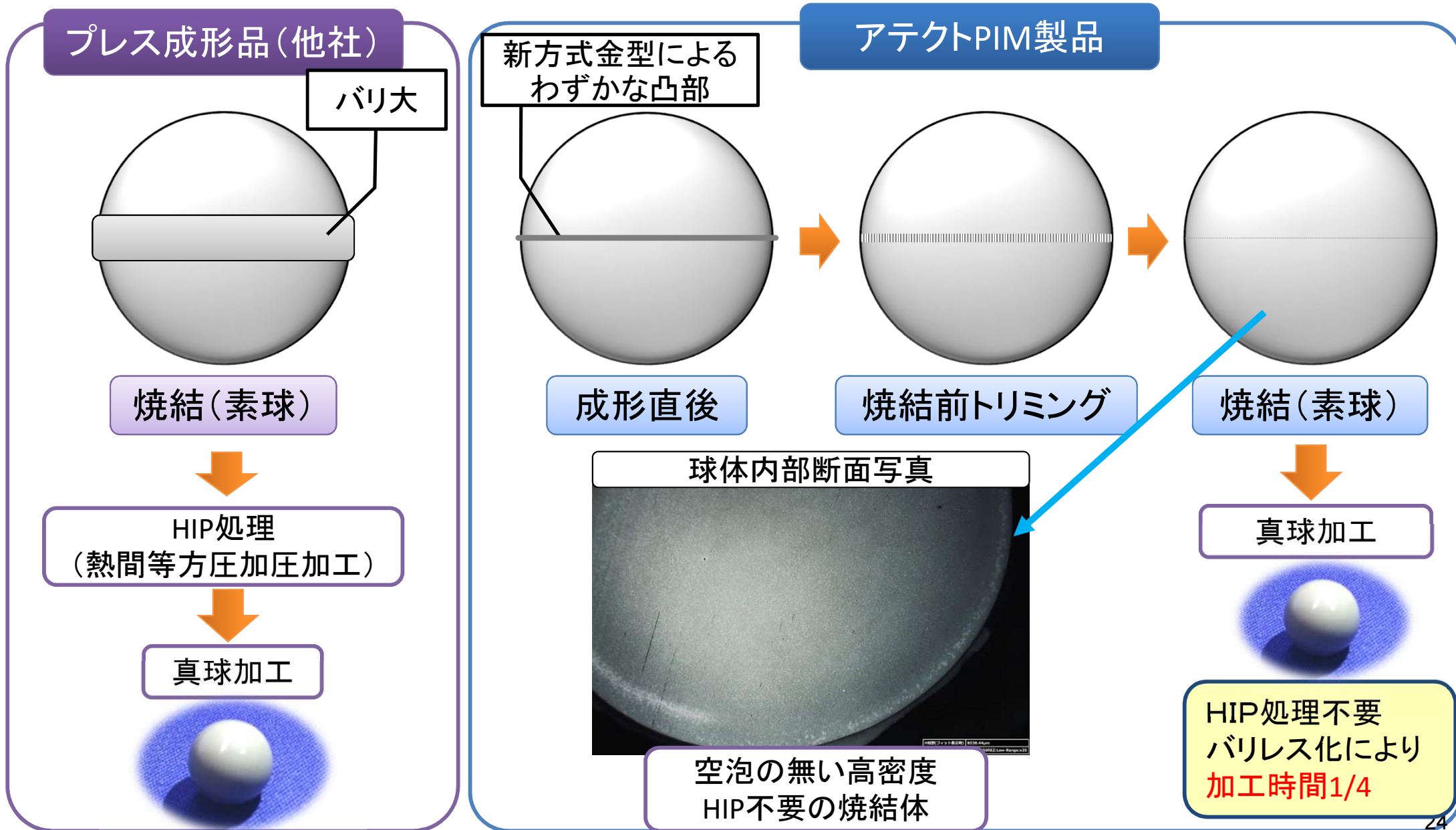


Listed Company 4241



# 1. セラミックスボールベアリング

## アテクトPIM工法におけるセラミックスボールベアリングの優位性





## 2.ターボチャージャー関連部品(更なる高温領域へ)

### 新素材ターボローター(××合金)

ローター

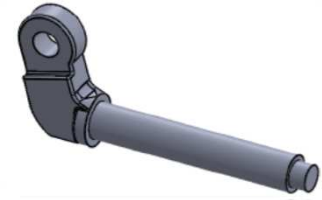
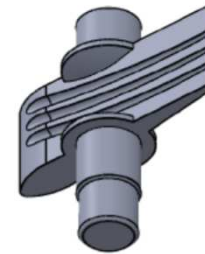


- ・耐熱強度向上
  - ・軽量化
- ➔ レスポンスの向上

### 精密鑄造からPIM工法へ

ノズルベーン

ウェイトゲートバルブ



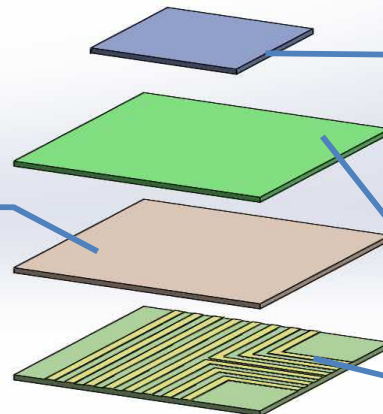
SUSからニッケル基超合金へ

## 3.自動車向けパワーデバイス(DBC基板)用放熱板

### DBC基板(Direct bonded copper)

セラミックスプレート  
高熱伝導率Si<sub>3</sub>N<sub>4</sub>(窒化ケイ素)

厚み:0.2~0.3mm  
曲げ強度:800Mpa<  
熱伝導率:70W<



IGBT  
(Insulated Gate Bipolar Transistor=絶縁ゲートバイポーラトランジスタ)

銅板

パターンニング銅基板

# 新工場投資概要



*Listed Company 4241*

## ●投資理由

PIM事業の拡大に伴う、設備増強、スペースの確保⇒既存工場ではこれ以上の拡大が限界となったため

※2011年の構造改革以降、4期連続の高収益を維持、PIM事業においても4期連続で単独黒字を実現し、大型投資の環境が整ったと判断したため

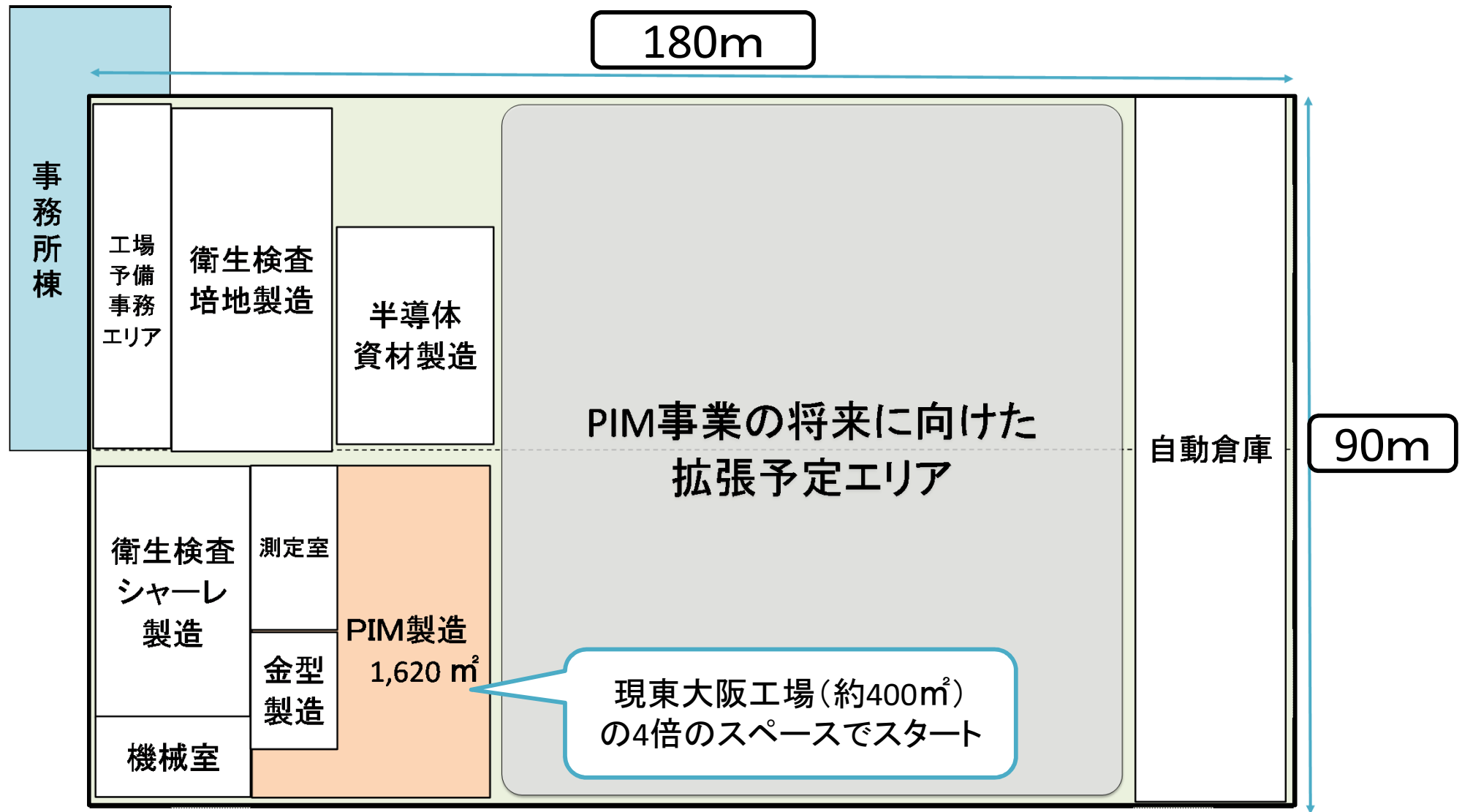
## ●投資概要

所在地	滋賀県(都市名は5月13日発表)
敷地面積	5月13日発表
工場延床面積	約5,800坪
総投資額	約20億円
生産品目	PIM製品、シャーレ製品、培地製品、半導体資材製品等

## ●資金調達

自己資金、借入金、滋賀県からの助成金、将来的な資本市場からの調達で充当

# 新工場レイアウト(180m × 90mの広大なスペース)



PIM事業の進展に合わせて拡張予定

当社は上場して10年の節目に新工場の取得を  
決断しました。

かつて無い、広大な敷地、広大な工場スペース  
を手に入れ今後はPIM事業を中心とした拡大成  
長戦略の推進、ものづくり企業として更なる生産  
性の向上に努めてまいります。

代表取締役社長 小高 得央

## 免責事項

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、転送等をおこなわれぬようお願いいたします。

## 本資料に関するお問い合わせ

株式会社アテクト 事業管理部 IR担当

TEL:072-967-7000

E-mail:ir@atect.co.jp